

参加希望者 殿

独立行政法人水資源機構分任契約職
筑後川下流総合管理所長 北村 達也
(公 印 省 略)

見 積 依 頼 書

- 1 工 事 名 津福寮外エアコン設置等工事 (オープンカウンター方式)
2 工 事 場 所 福岡県久留米市津福今町460-7 津福寮 外1か所
3 工 期 契約締結の翌日から60日間
4 内 容 等 別添、仕様書等のとおり

上記について、下記により見積合わせを行いますので競争契約入札心得等を熟覧のうえ提出して下さい。

記

- 1 現 場 説 明 実施しません。
- 2 見積参加要件 特になし。
- 3 見 積 書 等
- 1) 様 式 等 見積書の様式は任意としますが、見積書には見積年月日並びに見積者の住所及び氏名(法人の場合は、法人名及びその代表者名)を記載し、代表者の印章を押印されたものに限ります。ただし、押印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略できます。また、余白にくじ番号を記載して下さい。
- 2) 提出方法 FAX(又は電子メール)による。(※FAX番号等は、4)に記載された番号)
なお、FAX(又は電子メール)に拠りたい場合は、持参又は郵送(簡易書留等配達記録が残る方法に限る。)
- 3) 見 積 書 提出期限 **令和8年10月1日 11時** まで
- 4) 提 出 先 独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所 経理課 鶴川、中尾
FAX 0942-26-1525
経理課 電子メール nyukei_chikugokaryu@water.go.jp
- 5) 質 問 書 提出期限 **令和8年9月23日 11時** まで
※質問の回答については、翌平日の12:00までにHPに掲載します。
- 6) 見積回数 2回を限度とします。
なお、当初の見積徴取において予定価格の制限に達した価格の見積書がない場合の再度の見積書の提出については、改めて連絡するものとし、再度の見積書提出期限は、**令和8年10月2日 11時** までとします。
- 7) そ の 他 ①見積価格は、見積者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載してください。
②見積書を送信した後は、見積書の引き換え若しくは変更又は見積の取消しはできません。また、見積者は見積り誤り、見積書の書き誤り等を理由に見積もりの無効を主張することはできません。
- 4 見 積 結 果 見積結果については、**契約の相手方として決定した者のみに、原則として提出期限の翌日(翌日が休日となる場合には休日でない直後の日)までに通知**します。
- 5 そ の 他
- 1) 契約金額は、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とします。
- 2) 請負代金の支払いについては、履行確認後の一括支払となります。
- 3) 最低金額を提出した見積者が複数ある場合は、「くじ」により契約の相手方を決定します。くじの方法は、別添「くじの方法」とおりとします。

津 福 寮 外 エ ア コ ン 設 置 等 工 事

仕 様 書

令和 8 年 9 月

独立行政法人水資源機構
筑後川下流総合管理所

第1章 適用

本仕様書は、「津福寮外エアコン設置等工事」に適用する。

第2章 概要

(1) 工事場所

福岡県久留米市津福今町460-7 津福寮 206号・210号

福岡県久留米市津福今町404-22 大堰津福宿舍 101号

(2) 工期

契約締結の翌日から60日間とする。

実施日時は、担当職員と調整のうえ、決定するものとする。

第3章 工事内容

工事内容は以下のとおりで、工事場所の現状については参考写真を参照すること。なお、参考型番として示す機器と同等品以上も可能とするが、同等品以上に該当するか事前に確認を受けること。

(1) 津福寮 206号 (既設クーラー用スリーブ、コンセントあり)

壁掛式エアコンの取付け 1台

(規格) 6畳用 自動掃除機能付き 電源：単相 100V 15A

【参考型番：S226ATCS-W】

※ 新規の化粧カバー、新規の室外機基礎を設置すること。

(2) 津福寮 210号 (既設クーラー用スリーブ、コンセントあり)

壁掛式エアコンの取外し 1台

【現在型番：CS-220CFR】

※ 取り外した機器等の処分も含むものとする。

壁掛式エアコンの取付け 1台

(規格) 6畳用 自動掃除機能付き 電源：単相 100V 15A

【参考型番：S226ATCS-W】

※ 新規の化粧カバー、既設の室外機基礎を設置すること。

(3) 大堰津福宿舍 101号

便座一式の取替 1台

【現在型番：TCF6622】

【参考型番：TCF6624】

※ 取り外した機器等の処分も含むものとする。

第4章 異常発見時等の対応

- (1) 受注者は、修理・清掃の結果、別途、設備本体の不良・不具合等と判断される項目及び改善を要する項目については、担当職員に速やかに報告するものとする。
- (2) 不良・不具合箇所については、担当職員と協議のうえ、補修、修理等の作業を追加で依頼する場合がある。この場合、設計変更の対象とする。
- (3) 機構又は受注者は、本工事の内容に変更が生じた場合、機構と受注者の協議のうえ、工事内容の変更及び請負代金額の変更を行うことができるものとする。

第5章 提出書類

契約締結後及び工事完了後、以下の書類を提出するものとする。

- | | |
|----------------------------------|--------|
| (1) 作業計画書（様式不問） | 1 部 |
| (2) 結果報告書（作業前、作業中、作業後の写真含む・様式不問） | 1 部 |
| (3) その他担当職員が指示したもの | 必要に応じて |

第6章 留意点

- (1) 実施にあたっては、関係法令等を遵守すること。
- (2) 作業場の整理整頓を行うとともに、必要と思われる箇所については、第三者への安全な措置を行うこと。また、工事対象設備以外の建物・設備に損傷あるいは汚さないように万全な措置をすること。
- (3) 工事にあたり、断水等が必要となる場合は、担当職員の指示のもと、協力を行うこと。

第7章 疑義

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、担当職員と協議して定めるものとする。

以上

(1) 津福寮 206 号



(2) 津福寮 210 号



(3) 大堰津福宿舍 101 号



令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構分任契約職

筑後川下流総合管理所長 北村 達也 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

見積依頼書等の交付受領書

令和8年9月18日に交付された津福寮外エアコン設置等工事の見積依頼書等を受領しました。

〈連絡先〉

担当部署名：

担 当 者：

電 話 番 号：

F A X 番 号：

電子メール：

◆くじ用数値

--	--	--

「くじ用数値を記載いただくのは、最低価格者が複数となった場合に契約の相手方を決定するためです。詳細は「くじの方法」をご覧ください。

く じ の 方 法

今回の見積徴取に際して、最低金額を提出した見積者（以下「同価格者」という。）が複数あった場合、以下の方法により、契約の相手方を決定します。

1. くじの方法について

同価格者の「くじ用数値」の合計を同価格者数で除算し、余りの数値と「くじ用順位」が一致する者を、契約の相手方とします。

2. くじ用数値について

1) 「くじ用数値」とは、見積書を提出される方が、任意に決定していただく「0：ゼロ」から「999」の3桁の整数とします。なお、数値の記載等がない場合は「0：ゼロ」として取り扱わせていただきます。

2) 「くじ用数値」の機構へ対しての通知方法は、機構から送信した見積依頼書の受信確認を機構に対して返信する際に記載してください。この場合、機構から特に受信確認に用いる様式の指定がない場合は、通信欄などに下記のように記載してください。

記載例)

くじ用数値

1	2	3
---	---	---

※数字は、明確に記載してください。

3. くじ用順位について

「くじ用順位」とは、同価格者が機構に対して見積書を送信していただいた順に、「0：ゼロ」から順に付番させていただく番号となります。

- 例)
- ・同価格者が2者の場合、見積書の送信順に「0：ゼロ」、「1」
 - ・同価格者が3者の場合、見積書の送信順に「0：ゼロ」、「1」、「2」

4. 具体的な決定方法について

例) ・同価格者が2者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4

$123+4=127$
 $127 \div 2 \text{ 者} = 63 \text{ 余り } 1$
 ・余り「1」とくじ用順位「1」が合致する、
 △△組 が契約の相手方となる。

例) ・同価格者が3者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-	0	123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4
◎◎工業	¥500,000-	2	1

$123+4+1=128$
 $128 \div 3 \text{ 者} = 42 \text{ 余り } 2$
 ・余り「2」とくじ用順位「2」が合致する、
 ◎◎工業 が契約の相手方となる。